

「臨床環境医学」投稿規定

編集方針

臨床環境医学 (Japanese Journal of Clinical Ecology) は生活環境 (住宅、食物、衣料、大気、水などを広く含む) に起因および影響される臨床疾患の診断、治療、予防および基礎的研究論文を受け付ける。

1. 本誌は臨床環境医学に関する総説・展望・原著・臨床報告・短報・症例短報を受け付ける。
2. 論文は会員 (筆頭著者) による著述とし、共著者数は筆頭著者を含め6名までとする。
3. 論文は編集方針にしたがって加筆、訂正、修正など求めることがある。
4. 投稿論文の採否は編集委員会が決定する。
5. 原稿は、400字詰原稿用紙に楷書で書くこと。ワードプロセッサを使用する場合は1頁400字詰にして作成すること。この場合、最終査読後のDisc添付をお願いする。
 - 1) 外国語の固有名詞 (人名、地名など) は原語とするが、日本語として一般化している外国語はカタカナでもよい。薬品名などは一般名を使用し、商品名はカッコ内に入れて (...) とすること。
 - 2) 数字は算用数字を用い、度量衡はCGS単位を用いること。
 - 3) 略語はできるだけ避けること。(MS, DMなど)
6. 原稿の規定枚数は次の通りとする。

	本文枚数 (20字×20行換算)	図・表(合計)
総説・展望	20枚以内	5個以内
原著・臨床報告	15枚以内	5個以内
短報・症例短報	7枚以内	3個以内

7. 原稿は次の順序とし、別々の原稿用紙を用いること。
 - 1) タイトルページ
タイトルページには下記を記入すること。
 - ①論文の題名
 - ②著者名
 - ③所属 (①～③は和英とも)
 - ④連絡・校正先
 - ⑤別刷請求宛先 (和英とも)
 - ⑥本文・文献・図および表・図表の説明の各枚数
 - ⑦投稿希望覧 (総説、原著など)
 - 2) 抄録用紙には下記を記入すること。
 - ①和文要約400字以内
 - ②英文要約250語以内
 - ③キーワード (英文にて5項目以内)
 - 3) 本文
 - ①本文の区分はI. 1. 1) の記号の順に用いること。
 - ②本文欄外には図および表の希望挿入箇所を明記すること。
 - 4) 文献
 - 5) 図および表
 - ①図の裏には上下を明記のこと。②光学および電子顕微鏡写真には必要となるバーなどを原因内に書き込むこと。(そのまま掲載されるので、見やすく作成すること)
 - 6) 図表の説明
説明は和文、英文のどちらかに統一すること。英文の場合は Fig.1、Table1、和文の場合図1、表1と記載する。

8. 原著の本文は原則として緒言、方法、結果、考按とし、臨床報告では緒言、症例、考按とする。症例短報・短報は速報的意義のある実験やアイデアの紹介などを目的とする。
9. 引用文献は、原則として20以下とし、引用順に番号を付ける。本文中の引用箇所の右肩に文献番号を付ける。
10. 文献の書き方は次の通りとする。

・雑誌の場合

著者名：題名、雑誌名 巻：初頁－終頁、発行年

・単行本の場合

著者名：題名、編集者名：書名、発行所、発行地、発行年、pp 初頁－終頁

【例】雑誌の場合

- 1) Rea WJ, Ross H, et al: Confirmation of Chemical Sensitivity. Clin Ecol 6:113-118,1989
- 2) 奥田斗志、山本節、他：未熟児視神経における髄鞘形成について、神眼1：47-53,1984

【例】単行本の場合

- 1) Hoyt WF, Daroff RB:Supranuclear disorders of ocular control systems in man. Bach-y-rita D, Collins CC, et al(eds):The control of eye movements. Academic Press, New York, 1971, pp175-235
- 2) 渡辺毅：視覚系における制御機構。田崎京二、大山正、他（編）：視覚情報処理。朝倉書店、1979, pp367-390

注意 ①共著者は2名以内を列挙する。

②雑誌名は略称を使用すること、欧文誌についてはIndex Medicus採用の略称を使用すること。

③日本で発行されたものは発行地は不要。

11. 投稿原稿は査読に送られるので、オリジナルのほかには総説・展望・原著・臨床報告にはコピーを3部、短報・症例短報にはコピーを2部同封のこと。なお、コピーで判別しにくい図に関してはオリジナル、もしくはそれと同等のものを送ること。(コピー原稿を保管しておくこと)
12. 図・表の著作権は日本臨床環境医学会に属するものとする。
13. 原稿は掲載後原則として返却しない。
14. 掲載料および別刷代などについて。
仕上がり頁数5頁以内は無料とする。
ただし次の件については別途請求とする。
 - 1) 頁超過料金：1頁ごと 15,000円
 - 2) カラー図版費（製版および印刷）：本人負担
 - 3) 図版製作費（トレース・修正など）：実費
 - 4) 著者校正は、原則として1回行うがその際大幅な修正が行われた場合、その費用は徴収する。
 - 5) 別刷代：30部までは無料贈呈、それ以上は有料とする。

原稿投稿先：〒228-8555 相模原市北里1-15-1

北里大学医学部眼科内

「臨床環境医学」編集室

TEL 0427-78-8464
(0427-78-9012)

FAX 0427-78-2357
(0427-78-9012)